

いふ事延壽式に見へりあておの空り
公人の通号にこそ

^{延壽}
按るに古田の下ヶ原は庭と坊といふ親
高寺の事なり一八幡まが記宇賀家の
系より庭とあり宇添山誕生寺と云とる

一 彩山大権現

社領畧記を見むに笛山領有二十七石一合
内十一石二斗一本八合小見村同十二石五斗
五斗三合中北目村馬平寛永七年午九月
廿二日焼失割当彩光山言勝寺院院九坊

あり七人彩山毘沙門と云福一て権現と
いふ事を志し今年三月廿日参詣して
参礼を見むに幟に彩光山大権現とあり
崖の月より祢壇三ツを據て立ちこる番物三
壇九より右より左なる院院氏子亦多廻とて
三巡また獅子院舞を練出—烏帽子澤衣
を着る人一人出三巡して獅子を舞はせ
後見の舞院を因樂敷組数あり大概吹浦
有る所の因樂は同一柏子亦古風之七人
彩山を式とて昔より群集を起て寺家の